

## 滋賀県民総スポーツの祭典

### 第76回滋賀県民体育大会 セーリング競技会

期日 令和5年7月9日（日）

会場 滋賀県立柳ヶ崎ヨットハーバー

主催 滋賀県・滋賀県教育委員会  
大津市・大津市教育委員会  
財団法人滋賀県体育協会

主管 特定非営利活動法人  
滋賀県セーリング連盟

# 大 会 役 員

大会名誉会長 佐藤 健司

大 会 会 長 神野 佳樹

大 会 副 会 長 山下 記 舜 北野 悟

レース委員長 山下 員 德

レース 委 員 山本 伸 善

兵 藤 和 行

城 務

宮 崎 公 邦

安 田 真 之 助

山 田 佐 代 子

橋 本 和

前 畑 韶 平

補 助 員 膳 所 高 校 ヨ ット 班 員

## 第76回 滋賀県民体育大会セーリング競技会 実施要項

1. 主 催 滋賀県 滋賀県体育協会 大津市および大津市教育委員会  
財団法人滋賀県体育協会
2. 主 管 特定非営利活動法人滋賀県セーリング連盟
3. 後 援 大津市ヨット協会 彦根市セーリング協会
4. 場 所 大津市：滋賀県立柳が崎ヨットハーバー
5. 期 日 令和5年7月9日（日）
6. 日 程 9:30～ 10:00 受付・セールナンバーの申告  
※開閉会式は行いません。放送での通告のみ。  
11:05 第一レース予告信号  
引き続き第二レース  
15:00 表彰通告
7. 適用規則 2021～2024年国際セーリング競技規則 同付則  
日本セーリング連盟規定 シーホッパー級SRクラス規則  
レーザーラジアル級クラス規則 帆走指示書
8. 舟種 シーホッパー級SRあるいはレーザーラジアル級
9. 参加人員 監督・コーチを含め参加選手数に制限はなく、1名での参加も認める。
10. レース形式 郡市対抗とする。各郡市の総合成績上位二艇による合計で順位を決定する。  
一艇のみの参加郡市は、もう一艇をDNCとして加算する  
※各艇の選手の交代は任意であり、各郡市で交代を行う事。
11. 得 点 低得点法による1チーム2艇の総合得点。
12. 参加資格 滋賀県内に在住する競技者で居住地から出場することとし、5月1日以降引き続いで居住しているもの。大学ならびに定時制高校に在学する学生生徒は、出身郡市から出場することができる。勤務地からの出場は認めない。
13. 表 彰 第一位郡市にメダルを授与し、第一位から第三位郡市まで賞状を授与する

## 帆走指示書

### 1. 適用規則

本大会は、2021年～2024年国際セーリング競技規則（以下RRSという）、日本セーリング連盟規定、当該クラス規則、本帆走指示書及び実施要項を適用する。

### 2. 参加申込

実施要項通りとする。

### 3. 競技者への通告

通告は、陸上本部より放送を利用して口頭で行われる。

### 4. 帆走指示書の変更

変更事項は、それが発効する当日のスタート予告信号の60分前までに3に示した要領で通達される。

### 5. 陸上で発せられる信号

①陸上で発せられる信号は、陸上本部のポールに掲げられる。

②AP旗が、音響信号2声と共に掲げられた時は（降下の時は音響信号1声），“レースは延期された。予告信号は、AP旗の降下後30分後以降に発せられる。”ことを意味する。

### 6. レースの日程

7月9日（日） 9:30～10:00 受付開始・セールナンバーの申告

※コロナ感染症に配慮し、開・閉会式は行いません。放送での通達のみ。

11:00 ダブルハンド（420級）第1レース予告

11:05 シングルハンド（シーホッパーSR/レーザーラジアル）第1レース予告  
第2レース以降は引き続き行う。

15:00 表彰通達（放送）

### 7. クラス旗

ダブルハンド-----420旗

シングルハンド-----シーホッパー旗

### 8. レースエリア

レースエリアは、大津市柳ヶ崎沖とする。

### 9. コース

コースは、各レグ間のおおよその角度を含み、回航または通過すべきマークの順序及び各マークの定められた側を示す。

S-①-②-③-①-③-F

各マークはポート回りとする。

### 10. マーク

マーク1・マーク2・マーク3は黄色の球形ブイを使用する。

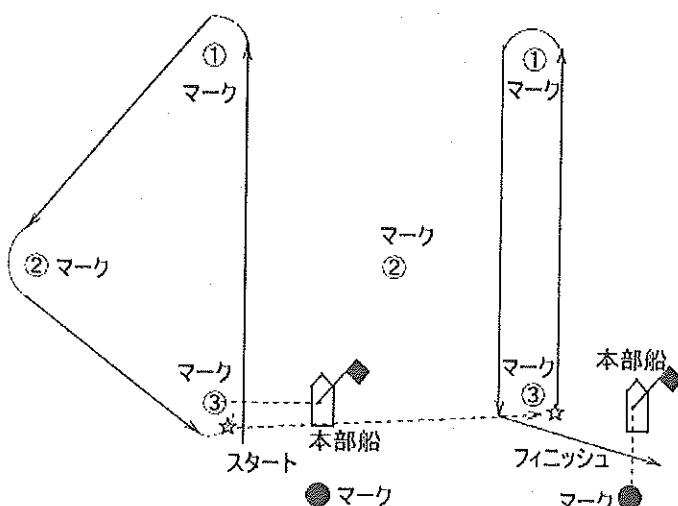
●マークはオレンジ色の球形ブイを使用する。

### 11. スタート

① レースはRRS 2.6の方式1に従いスタートする。

② スタートラインは、スターボードの端となるレース・コミッティー・ポートのオレンジ旗を掲げたポールと黄色の球形ブイ（図のマーク③）の間とする。信号はスターボードのレース・コミッティー・ポートから発せられる。

③ 艇はスタート信号後4分を経過した場合はスタートしてはならない。



## 1 2. リコール

リコール艇があった場合には、R R S 2 9による信号が発せられる。また、第1マーク回航後のリコール解消は認めない。

## 1 3. コースの変更

スタート後のコースの変更は行わない。

## 1 4. コースの短縮

コースを短縮する場合には、本部船にS旗を展開し、音響信号2声を発する。  
この場合は先頭艇が回航したマークから、次項1 5に示したフィニッシュラインを目指して  
フィニッシュするものとする。

## 1 5. フィニッシュ

フィニッシュラインは、橙色旗を掲げた本部船の、橙色旗を掲揚したポールと橙色の球形  
ブイの間とする。

## 1 6. 得点

本大会はR R S付則A 2（低得点方法）を適用する。1回のレースが完了すればシリーズ  
は成立する。

## 1 7. 失格に代わる罰則

付則B 1. 1（720度回転のペナルティ）を適用する、

## 1 8. 救命具

レース艇の乗員は出航から帰着まで、有効なライフジャケット等を着用しなければなら  
ない。シースーツ、ウェットスーツの類は救命具とみなさない。

## 1 9. 出艇申告及び帰着申告

- ① 高校生の部は、受付に用意した用紙に印をつけることで申告とする。
- ② 一般の部は、出艇申告及び帰着申告は行わない。そのレースに参加するかどうかの判  
断は各艇の艇長にあり、安全の確保の責任はその艇自身にある。また、そのレースに出  
場しない場合は速やかに陸上本部へ報告するものとする。

## 2 0. リタイヤ

- ① リタイアする場合は、できるかぎりレース・コッミティー・ボートへ報告をするもの  
とする。
- ② レース委員会は、レース艇が帆走不能もしくは危険な状態にあると判断した場合には  
リタイヤを命ずることができる。

## 2 1. 責任

- ① 競技者は、各自の責任において参加しなければならない。又、必要な安全備品などを  
装備しなくてはならない。ただし、アンカーの積載義務は免除する。
- ② 主催者は、陸上または海上において発生した人及び物の障害、破損に対する責任は一  
切負わないものとする。

以上

都市名	大津市
-----	-----

都市名	草津市
-----	-----

氏 名	
監督	岡嶋一郎
コーチ	
選手	1 潤田聰
	2 須田英実子
	3
	4
	5
	6
	7
	8
	9

氏 名	
監督	曾和 芳之
コーチ	小林 隆夫
選手	1 曾和 伸也
	2 村山 航大
	3 大井 勝司
	4 堂坂 直弘
	5 大野 修
	6 川畑 浩二
	7
	8
	9

都市名	彦根市
-----	-----

都市名	衆東市
-----	-----

氏 名	
監督	前川 和夫
コーチ	小山 壽和
選手	1 堀川佐市郎
	2 前川 和夫
	3 小山 壽和
	4 辻 優
	5 上原 信子
	6 西埜 誠
	7 百々 信一
	8 藤丸 祐太
	9 林 一義
	10 内堀 隆夫
	11 江口 慎吾

氏 名	
監督	(竹内 久美子)
コーチ	
選手	1 竹内 正博
	2
	3
	4
	5
	6
	7
	8
	9

## 出場都市一覧 並びに 《成績表》

